



心豊かに育ちあう

沢の子

令和7年度 重点目標

“すすんで考え学び合う、
笑顔あふれる”
子どもの育成

余市町立沢町小学校 令和7年7月25日(金) 第4号

命を守る夏に

校長 森木 真也

1学期が終了しました。子どもたちは学期のまとめを終え、夏休みの計画を立て長期休業を迎えます。この75日間、春の進級から更に成長した姿はいかがだったでしょうか。その中で、最高学年として6年生が全校を引っ張り行事や学校生活を支え様々な場面で活躍していた場面を振り返ります。

- 4月
入学して間もない1年生のお世話から始まり、委員会活動や縦割り班清掃では日常の生活をより良いものにしようとリーダー性を発揮していました。
- 5月
5月の学校だよりでもご紹介しましたが、紅白の応援団長・係活動・競技に向かう姿勢など、どの場面でもリーダーとしての意識を持ち続け、堂々とした姿を発揮していました。
- 6月
遠足は、2か所に分かれての実施でした。出発から帰校まで縦割り班で行動しました。公共のマナーや交通安全、レクリエーションの運営と大忙しだったのですが、笑顔いっぱいの活動でした。
- 7月
最高学年としてステップアップするための1学期の振り返りを行いました。2学期も全員揃ってのスタートと振り返りを生かした6年生の姿に期待します。

今月の全校朝会では、『振り返り』とは『頑張っている自分を自分でほめて、また前を向いて元気に歩くためにする』のです」と話しました。それぞれの学年、一人一人が1学期を振り返り夏休みを迎えます。猛暑が続く中ですので、各ご家庭で計画的な過ごし方が継続されますことを願っています。

さて、いつも子どもたちには「自分の命は自分で守る」ことを話しています。1学期に命について子どもたちに伝えたことを振り返ってみますと、私たち大人にも共通して心にとめておくべきことでもあります。元気な子どもたちの姿に2学期も出会うことができるよう、家庭・地域の方々にご協力いただき、命を守る夏休みを過ごさせてあげてほしいと思います。

- 交通安全：ちょっとした一瞬の気の緩みで大惨事に・・・自転車の乗り方や危険個所の確認など夏休みの始まるの節目に、または折に触れてお子さんと共に確認タイムを！！
- 水難事故：海や川での行楽はうきうきとした気分・・・離岸流や滑りやすい川の石原、遊泳可能区域、親の目が届く場所での行動など、その場に合った約束事をしっかりと！！
- 休み明け：心も体もリフレッシュのはずが、長期休業の終わりが近づくと憂鬱な気分・・・大人も休み明けは同じです。しかし、子どもの憂鬱の中には深刻な心の状態の場合も。些細な変化も見逃さず話を聞いたり誰かに相談したりしてみましょう。あんしんメールでお知らせした相談窓口も今一度の確認を！！

明日からの夏休み期間に、職員室では保護者にもご協力いただいた学校評価の結果分析を行います。その分析をもとに中間評価として休み明けに改善の方向性を検討します。この学校評価も学校教育目標達成のために、教育活動を振り返り改善を行うことを目的に行っています。つまり、子どもたちが今より元気に前を向いて歩み続けられるために行います。9月にはその結果と改善策についてお知らせし、保護者や地域の方々にご協力いただくことも明らかにしていきます。

明日からの夏休み、命を守り楽しく有意義な30日間となりますように。始業式には元気な子どもたちと再会できることを楽しみにしています。1学期間、大変お世話になりました。ありがとうございました。